

【目的】

ディーゼルエンジンの制御装置のテスト

【課題】

- ①異常な状態(温度)の再現が困難
- ②巨大なエンジンは動作だけでもコストが大きい
 - ・出力：4,000kW (約5,500HP：馬力)
- ③テストの準備で工数が大きくなる



【使用センサー】

センサーの種類	温度範囲	等価抵抗範囲	センサー数
RTD(測温抵抗体) Pt100	-20℃～+250℃	92.160342Ω～ 194.074250Ω	144チャンネル

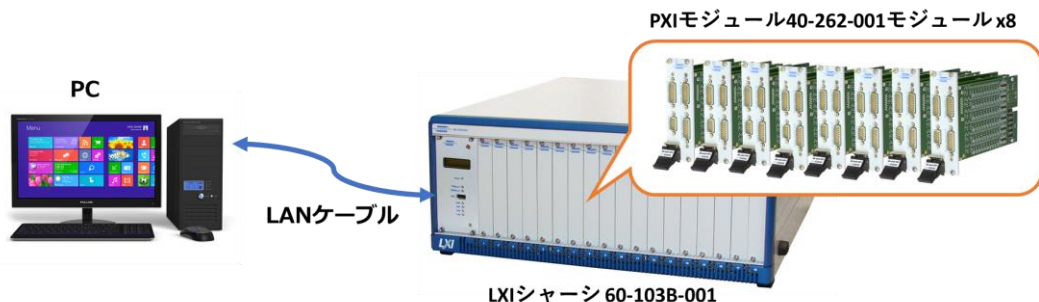
【従来のテストシステム】

144個×2のポテンショメータ、スイッチにて構築してしました。
→設定が手動であるためテストのために膨大な作業が必要です。



【LXIによるテストの自動化を実現】

18チャンネル搭載のセンサシミュレーションモジュールを8台使用することにより、
144チャンネル温度センサーの自動テスト環境が構築できました。



C/C++, LabView, NET, VB, Pythonでモジュールを制御可能

【モジュールの詳細】



型番：40-262-001

対応規格	再現 温度範囲	抵抗範囲	チャンネル数	分解能
RTD(測温抵抗体) Pt100	-25℃～+410℃	90Ω～250Ω	18	8mΩ

オープン、ショート再現機能搭載

2020年9月4日現在の価格
¥1,766,400(税抜き)

【お問い合わせ先】

アンドールシステムサポート株式会社
〒140-0004 東京都品川区南品川2-15-8
TEL:03-3450-7201 E-mail:pickering@andor.jp(担当：芝野)



Eight名刺情報



システムに挑戦する

アンドールシステムサポート株式会社